

AV・テレビ・Gアプリ

使用時・データ作成時についてH-2

音楽ファイル(MP3／WMA)について H-2

動画ファイル(MP4)について H-3

画像ファイル(JPEG)について H-5

AVモードの基本操作H-6

操作したいAVモードに切り換える H-6

AVモードを終了する H-6

音量調整する H-7

AV同時動作についてH-8

AVモードで再生したまま NAVIモードに

切り換える H-8

地図画面からのAV操作について H-9

テレビ(ワンセグ)についてH-10

テレビ(ワンセグ)を見る H-12

視聴エリアを変更する H-13

エリアスキャンをする H-14

チャンネルスキャンをする H-14

選局する H-15

チャンネルリストを確認／選局する H-15

自宅チャンネルリスト／お好みチャンネル

リストを呼び出す H-16

番組表を見る H-16

中継・系列局サーチをする H-17

データ放送を利用する H-17

緊急警報放送を見る H-18

テレビ(ワンセグ)の各種設定をするH-19

中継・系列局自動サーチ設定をする H-19

受信レベルを確認する H-19

起動画面の設定をする H-20

放送用メモリーを削除する H-20

音声や字幕を切り換える H-21

時計表示の設定をする H-21

音楽／動画／画像についてH-22

音楽一覧画面の表示を切り換える(音楽再生) H-24

スライドショーを見る(画像再生) H-24

スライドショーの間隔を設定する(画像再生) H-25

表示設定をする(画像再生) H-25

位置情報付き画像ファイルを地点登録／

目的地に設定する(画像再生) H-26

GアプリについてH-27

Gアプリを操作する H-28

使用時・データ作成時について

音楽ファイル(MP3 / WMA)について

●MP3とは？

MPEG 1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

※フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。

※MP3 PRO フォーマットには対応していません。

●WMAとは？

Windows Media™ Audioの略称。WMAは米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式のひとつで、MP3とほぼ同等の音質を保ちながら、MP3の約半分のファイルサイズに圧縮することができます。

※DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。

※Windows Media Audio Standard以外のフォーマットには対応していません。

お知らせ

音楽ファイル(MP3 / WMA)の再生について

- 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトなどの説明書をご覧ください。
- SDメモリーカードリーダー／ライターの相性やエンコーダ、ライティングソフトの種類・バージョンによって、正常に再生されなかったり、正しく表示されない場合があります。
- 本機にはエンコーダソフトは付属されていません。
- 著作権保護のかかった音楽ファイルは再生できません。

ファイル名の拡張子について

拡張子「mp3(MP3)」や「wma(WMA)」は正しく付けてください。

※MP3ファイル以外のファイルに拡張子「mp3(MP3)」を、WMAファイル以外のファイルに拡張子「wma(WMA)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

ID3タグについて

本機はID3v1.0、ID3v1.1、ID3v2.2、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

※本機が対応しているID3タグはタイトル名／アルバム名／アーティスト名です。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	1000
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	500(ファイル数＋フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	500

※フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に音楽ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

お知らせ 再生可能なMP3／WMAファイルについて

MP3

サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
ビットレート	32 kbps、40 kbps、48 kbps、56 kbps、64 kbps、80 kbps、96 kbps、112 kbps、128 kbps、160 kbps、192 kbps、224 kbps、256 kbps、320 kbps、VBR ^{*1}

WMA(WMA7／WMA9 standard)

サンプリング周波数	32 kHz、44.1 kHz、48 kHz ^{*2}
ビットレート	48 kbps、64 kbps、80 kbps、96 kbps、128 kbps、160 kbps、192 kbps、224 kbps ^{*2} 、256 kbps ^{*2} 、320 kbps ^{*2} 、VBR ^{*1*2}

* 1 印…可変ビットレート。

* 2 印…WMA7は非対応です。

動画ファイル(MP4)について

●MP4とは？

動画、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。地上デジタルテレビなどで使用されるMPEG2に比べ、高い圧縮率で動画ファイルを作成することができます。

お知らせ 動画ファイル(MP4)の再生について

- 極端にサイズが大きい／小さいファイル、極端に再生時間が長い／短いファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
- 再生可能なファイルサイズの上限は1 GBです。
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報(画像など)が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- 2チャンネル以上のチャンネルを持つ音声データを含む動画ファイルは再生できません。
- 著作権保護された動画ファイルは再生できません。

ファイル名の拡張子について

拡張子「mp4(MP4)」は正しく付けてください。

※ MP4 ファイル以外のファイルに拡張子「mp4(MP4)」を付けないでください。拡張子が正しくない場合や、拡張子を付けていない場合は、本機で再生できません。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	200
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	400(ファイル数+フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	400

※ フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に動画ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

ビデオコーデック	ビットレート	フレームレート	解像度
MPEG4	最大4.0 Mbps	最大30 fps	最大720×480

※MPEG4(ビデオコーデック)の対応プロファイルは、Simple Profile レベル3までです。

※ビットレートが低いと十分な画質を得られない場合があります。

オーディオコーデック	ビットレート	サンプリング周波数
AAC-LC	5～320 kbps	8～48 kHz
AAC-plus	5～320 kbps	8～96 kHz

※ビットレートが低いと十分な音質を得られない場合があります。

- 制限事項や再生可能なMP4 ファイルについての仕様は動画再生を単体で行う前提でのものです。仕様から外れたMP4 ファイルを再生すると、再生できなかったり音飛びやコマ落ちなどが起こる可能性があります。
- ルート案内など他の機能と同時動作すると、映像や音声に乱れが生じる可能性があります。
- MP4 ファイルの作成方法については各機器またはエンコーダソフトなどの説明書をご覧ください。
※エンコーダソフトなどによっては再生できないことがあります。

画像ファイル(JPEG)について

● JPEG とは？

Joint Photographic Experts Groupの略称。カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。静止画データの保存形式としてJPEGを選ぶと、もとのデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

お知らせ 画像ファイル(JPEG)の再生について

- 画像ファイルのフォーマットは、Baseline JPEG方式です。
※ Progressive JPEG、カラーフォーマットがGray scale、CMYKのJPEGファイルは対応しません。
- 画像ファイルを表示する場合、大きい画像は画面に合わせて表示されます。
- 拡張子が正しくても表示できない場合もあります。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
ファイルサイズ	最大10 MB
画像サイズ	最大20 Mピクセル
フォルダ名／ファイル名使用可能文字	A～Z(全角／半角)、0～9(全角／半角)、_(アンダースコア)、全角漢字(JIS 第2水準まで)、ひらがな、カタカナ(全角／半角)
最大フォルダ数	1000
1フォルダ内で本機が認識できる最大ファイル数	500(ファイル数+フォルダ数)
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	500

※ フォルダ名／ファイル名の文字数が多い場合や、ディレクトリ階層の深い場所に画像ファイルを保存しているときなど、正常に再生できない場合があります。

AVモードの基本操作

本機を車で使用する場合は、安全上の配慮から走行中のテレビ(ワンセグ)/動画などの表示や一部の操作が制限されます。

☞「動作の種類と制限について」A-26 / 「走行中の操作制限について」A-27

操作したいAVモードに切り換える

1

AV → 操作したいモード(テレビ / 音楽 / 動画 / 画像 / Gアプリ / My ストッカー) をタッチする。

：選択したモード画面に切り換わります。



*印…各AVモードの再生画面でボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

☞「テレビ(ワンセグ)について」H-10

☞「音楽/動画/画像について」H-22

AVモードを終了する

再生中の各AVモードを終了します。

1

AV 選択画面または各AVモード画面のAV音量バーで **AV オフ をタッチする。**

：各AVモードの動作を終了します。

※各AVモード画面のAV音量バーで **AV オフ** をタッチした場合は、動作終了後、現在地の地図画面を表示します。各AVモード画面のAV音量バーについては☞H-7をご覧ください。

※AV同時動作で地図画面を表示している場合は、AV音量バーの **AV オフ** をタッチしてAVモードを終了することもできます。

☞「地図画面からのAV操作について」H-9



音量調整する

AV 音量バーを表示し、音量調整や消音、AV オフの操作をすることができます。

1 各 AV モード画面で **音量** をタッチする。

：AV 音量バーが表示されます。

※各 AV モードの再生画面でボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

☞「テレビ(ワンセグ)について」H-10

☞「音楽／動画／画像について」H-22



(例)AV 音量バー(音楽再生時)



① AV 音量表示

② **AVオフ** ボタン

AV モードを終了します。

③ **- / +** ボタン

音量の増減を調整します。

(**-** : 音量減 **+** : 音量増)

④ **消音** ボタン

音声を一時的に消すことができます。

※再度 **消音** をタッチするか、**-** / **+** をタッチすると音声が出ます。

⑤ **×閉** ボタン

AV 音量バーを閉じます。

お知らせ しばらくになにも操作しなかった場合や画面をタッチした場合、AV 音量バーは消えます。

AV同時動作について

地図画面を表示しながら、テレビ(ワンセグ)/動画の音声や音楽を聞くことができます。地図画面で音量調整などを行うこともできます。

※音声や音楽を止めたいときは、AVモードを終了してください。

☞ 「AVモードを終了する」 H-6

AVモードで再生したままNAVIモードに切り換える

1 各AVモード画面で「現在地」をタッチする。

：音声はそのまま、現在地の地図画面に切り換わります。

※AV選択画面で「現在地」をタッチしても現在地の地図画面に切り換わります。

(例)各AVモード画面(音楽再生時)* 1



(例)現在地の地図画面



* 2

* 1 印…各AVモードの再生画面でボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。☞ 「テレビ(ワンセグ)について」 H-10 / 「音楽/動画/画像について」 H-22

* 2 印…「LAUNCHER」をタッチして、AV音量バーを表示させ、再生している音量を変えたり、消音にすることができます。☞ 「地図画面からのAV操作について」 H-9

「LAUNCHER」を地図画面に表示しない場合は、「音量」を表示させておくことをおすすめします。

☞ 「地図ボタン表示の設定をする」 G-14

地図画面からのAV操作について

1

AV同時動作中の地図画面で、
LAUNCHER をタッチする。

：AV音量バーが表示されます。

※ **LAUNCHER** が非表示で、**音量** を表示している場合は
音量 をタッチしてください。

☞「地図ボタン表示の設定をする」G-14

※ AV オフ時は操作できません。



(例) 現在地の地図画面 (AV 音量バー表示)



① AV 音量表示

消音 または **－** / **＋** をタッチ
すると表示されます。

② AV オフ ボタン

AV モードを終了します。

③ **－** / **＋** ボタン

音量の増減を調整します。
(**－** : 音量減 **＋** : 音量増)

④ 消音 ボタン

AV 同時動作中の音声を一時的に消すことが
できます。

※再度 **消音** をタッチするか、**－** / **＋** を
タッチすると音声が出ます。

⑤ ×閉 ボタン

AV 音量バーを閉じます。

お知らせ しばらくになにも操作しなかった場合や画面をタッチした場合、AV 音量バーは消えます。

テレビ(ワンセグ)について

本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。

※ AV 選択画面でテレビ(ワンセグ)モードにすると、テレビ(ワンセグ)受信画面が表示されます。

🔧 「操作したいAVモードに切り換える」 H-6

(例)テレビ(ワンセグ)受信画面*



*印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチして表示させてください。

(例)テレビ(ワンセグ)メニュー画面



(例)データ放送画面



⑧ 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② チャンネル番号表示

③ 番組名表示

④ 放送局名表示

マルチサービスを受信しているときは放送局名の後ろにサービス番号が表示されます。

⑤ メニュー ボタン

テレビ(ワンセグ)メニュー画面を表示します。
🔧 上記

⑥ AV ボタン

AV 選択画面を表示します。🔧 H-6

⑦ d ボタン

データ放送画面を表示します。🔧 H-17
データ放送画面でボタンをタッチすると、テレビ(ワンセグ)受信画面に戻ります。

⑧ ▼ / ▲ ボタン

プリセットされている放送局の呼び出しをします。
長押しすると自動選局します。🔧 H-15

⑨ 番組 ボタン

番組表を表示します。🔧 H-16

⑩ 音量 ボタン

AV 音量バーを表示し、音量調整や消音、AV オフの操作をすることができます。🔧 H-7

⑪ ワンセグ電波状態表示

本数が多いほど受信状態は良好です。

⑫ 中継サーチ ボタン

中継・系列局サーチをします。🔧 H-17

⑬ チャンネルリスト ボタン

チャンネルリスト画面を表示します。🔧 H-15

⑭ チャンネルスキャン ボタン

チャンネルスキャン画面を表示します。🔧 H-14

15 エリア変更 ボタン

視聴エリア変更画面を表示します。

[] H-13

16 エリアスキャン ボタン

エリアスキャンを実行します。

[] H-14

17 自宅呼出 ボタン

自宅登録されたチャンネルリストに切り換えます。

[] H-16

18 お好み呼出 ボタン

お好み登録されたチャンネルリストに切り換えます。

[] H-16

19 各種設定 ボタン

中継・系列局自動サーチ、受信レベル確認、起動画面設定、放送用メモリー、音声・字幕設定、時計表示設定を行うことができます。

[] 「テレビ(ワンセグ)の各種設定をする」H-19

20 10キー ボタン

10キーボタンを表示します。10キー入力が必要なデータ放送の場合に使用します。[] H-17

21 ボタン

カーソルの移動やデータ放送内容をスクロールする場合にタッチします。[] H-17

22 取消 ボタン

データ放送を受信中にタッチすると1つ前のデータ放送画面に戻ります。[] H-17

※データ放送によっては「取消」をタッチしても戻れない場合があります。そのときは $\uparrow/\downarrow$ でデータ放送画面内にある「戻る」などの項目にカーソルを移動させ「決定」をタッチしてください。

23 決定 ボタン

画面で選んだ項目を決定(実行)します。[] H-17

お知らせ

●「ワンセグ」サービスの詳細については、下記のWebサイトなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

●ワンセグの番組内容は、12セグメントを使っている通常のテレビ(固定受信機向け)の番組内容と異なる場合があります。

周波数再編(リバック)について

2011年7月24日の地上アナログ放送終了後から、周波数再編が実施されるためチャンネル周波数が予告なく変更になる場合があります。これまで視聴できたチャンネルが映らなくなった場合は、本機で再スキャン([] H-14)を行ってください。

マルチサービスについて

マルチサービスとは、1つの放送局が同じ周波数で複数の番組(サービス)を放送している運用形態のことです。番組内容は放送局によって異なりますが、地域や時間帯によっては、放送されていないことがあります。

テレビ(ワンセグ)の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ(比率)が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや左右、上下が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

(例)周りが黒く表示される



(例)左右が黒く表示される



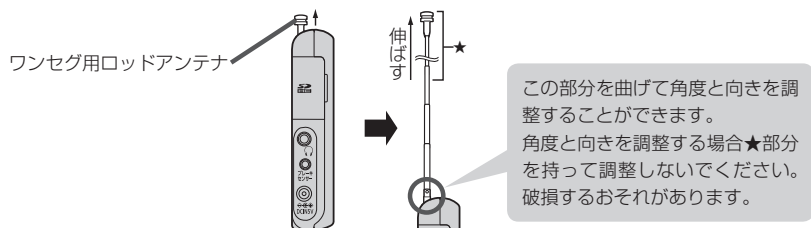
(例)上下が黒く表示される



テレビ(ワンセグ)を見る

本機を車動作で使う場合は、安全上の配慮から車を完全に停車したときのみテレビ(ワンセグ)を見ることができます。(走行中は音声のみになります。)

1 ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上に伸ばす。



2 テレビ(ワンセグ)モードにする。

 「操作したいAVモードに切り換える」 H-6

お知らせ

- 初めてテレビ(ワンセグ)を利用する場合は、最初に視聴エリアの設定をして放送局を検索し、チャンネルリストを登録します。次回からはすぐにテレビ(ワンセグ)を見ることができます。

 「視聴エリアを変更する」 H-13

- 地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。
- ワンセグ用ロッドアンテナの向きを調整する場合、GPSアンテナの上に近づけるとGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。

 「●GPSアンテナ(本体の上面に内蔵)について」 A-13

視聴エリアを変更する

視聴エリアを設定してチャンネルリストを作成します。初期設定では今いる地域(現在地エリア)を自動でサーチする自動設定になっていますが、視聴エリアを手動で選択したい場合は、下記に従って操作してください。

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **エリア変更** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

2 エリア変更 **手動** をタッチする。

：視聴エリア(地方)が選択可能となります。

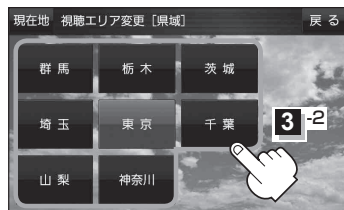
※視聴エリア変更を自動に戻したい場合は **自動** をタッチしてください。



3 変更したい地方と県域をタッチする。

：選択した地域のチャンネルリストを作成し、スキャン*を行うかどうかのメッセージが表示されます。 **はい** / **いいえ** を選択してください。

3-1



3-2

お知らせ

*印…スキャンとは、チャンネルリストに登録された放送局の中継局を探索する機能です。

- 現在地付近に新しく開局された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは、再スキャンを行ってください。

☞ 「チャンネルスキャンをする」H-14

- エリア変更を **自動** に設定している場合、現在地エリアが変わるとメッセージが表示され、自動でその地域のチャンネルリストを作成します。

エリアスキャンをする

今いる地域(現在地エリア)のチャンネルリストを作成します。

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **エリアスキャン** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

：現在地エリアのチャンネルリストに変更され、スキャン*を行うかどうかのメッセージが表示されます。**はい** / **いいえ** を選択してください。

お知らせ

*印…スキャンとは、チャンネルリストに登録された放送局の中継局を探索する機能です。

- 現在地付近に新しく開局された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときは、再スキャンを行ってください。

☞ 「チャンネルスキャンをする」下記

- エリア変更を**自動**に設定している場合、現在地エリアが変わるとメッセージが表示され、自動でその地域のチャンネルリストを作成します。

チャンネルスキャンをする

自宅登録／お好み登録／再スキャンなどを行うことができます。

※自宅登録／お好み登録を行うときは、あらかじめ登録したい地域のチャンネルリストを作成してください。☞ 「視聴エリアを変更する」H-13

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **チャンネルスキャン** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

2 自宅登録／お好み登録／再スキャンを選択し、タッチする。

： **自宅登録** / **お好み登録** をタッチした場合は、メッセージが表示されます。**はい** / **いいえ** を選択してください。



現在のチャンネルリストを確認できます。
(確認のみで選局はできません。)

ボタン	内 容
自宅登録	自宅で視聴するためのチャンネルリストに登録します。エリア変更を行い自宅と異なる地域で視聴していた場合、帰宅後すぐ自宅で視聴するのに便利です。
お好み登録	よく利用する地域で視聴するためのチャンネルリストに登録します。利用する地域に移動した際、すぐ視聴するのに便利です。
再スキャン	現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行います。

選局する

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
▼／▲をタッチ、または長押しする。
(手動選局／自動選局)

「テレビ(ワンセグ)について」H-10



ボタン	内 容
▼／▲をタッチ(手動選局)	タッチするたびに放送局が変わります。
▼／▲を長押し(自動選局)	自動選局を始め、放送局を受信すると自動的に止まります。 ※希望の放送局が見つかるまでこの操作を繰り返してください。 ※自動選局中に▼／▲をタッチすると、自動選局が止まります。

チャンネルリストを確認／選局する

チャンネルリストに設定されている放送局を確認／選局することができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー→チャンネルリスト→呼び出したい放送局をタッチする。

「テレビ(ワンセグ)について」H-10



お知らせ

- 地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。
- 現在受信しているチャンネルがある場合は、赤色で表示されます。

自宅チャンネルリスト／お好みチャンネルリストを呼び出す

自宅登録／お好み登録したチャンネルリストを呼び出します。

※あらかじめ視聴エリアを“手動”に設定し、チャンネルリストを登録しておく必要があります。

[F]「**視聴エリアを変更する**」H-13／[F]「**チャンネルスキャンをする**」H-14

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **自宅呼出** または **お好み呼出** を選択してタッチする。

[F]「テレビ(ワンセグ)について」H-10

：メッセージが表示されます。**はい**／**いいえ** を選択してください。

お知らせ 自宅登録／お好み登録をしていないときや、エリア変更が**自動**に設定されているときは呼び出しできません。

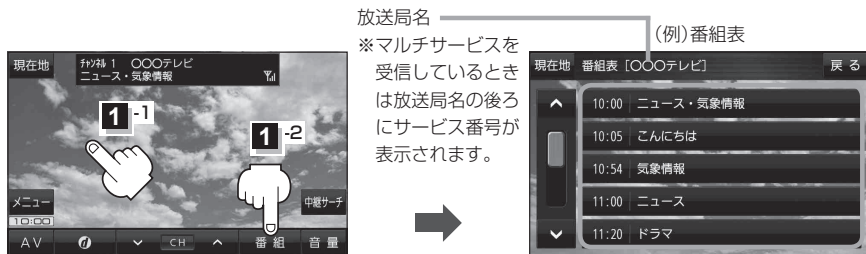
番組表を見る

受信中の放送局の電子番組表(EPG)を表示することができます。

※操作を行う前に、番組表を見たい放送局を選局してください。[F]「**選局する**」H-15

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**番組** をタッチする。

[F]「テレビ(ワンセグ)について」H-10



お知らせ 他の放送局の番組表を表示したい場合は、受信画面で表示したい放送局に選局しなおす必要があります。

放送開始時刻と番組名
※番組名をタッチすると、その番組の詳細画面が表示されます。

中継・系列局サーチをする

移動などで受信状態が悪くなった場合、受信状態の良い中継局や同じ系列の放送局に切り換えます。

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**中継サーチ**をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

※中継・系列局自動サーチを設定している場合は、放送局が受信できなくなると、自動で中継・系列局をサーチします。

☞ 「**中継・系列局自動サーチ設定をする**」H-19

データ放送を利用する

映像や音声によるテレビ放送のほかに、便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、**d**をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

2 **↑** / **↓** をタッチして確認したいデータ放送を選択し、**決定**をタッチする。

※ **↑** / **↓** をタッチするとカーソルが、上または下に移動します。



お知らせ

- 本機には通信機能がないため、取得できない情報があるとその旨のメッセージが表示されます。
- 受信チャンネルを変更したい場合、画面下部の **↓** / **↑** をタッチしてお好みのチャンネルに変更してください。
- 番組の内容によっては、**取消** をタッチしても戻らない場合があります。

10キー について

データ放送番組の内容によっては、数字を入力することがあります。その場合、**10キー** をタッチして入力したい数字をタッチします。数字入力を終わるには **×閉** をタッチしてください。

※数字入力は、時刻の設定やゲームなどに使用します。



10キー ボタン

(例) 数字入力画面



緊急警報放送を見る

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

■ 受信中に緊急警報放送が開始された場合

受信中のチャンネルで緊急警報放送が始まると、次の動作を行います。

- ① “緊急警報放送が開始されました。” とメッセージが表示される。
- ② 通常のテレビ(ワンセグ)受信画面になる。
- ③ 放送局が緊急警報放送のために用意したチャンネルを選局する。

■ 緊急警報放送が終了した場合

緊急警報放送が終了すると、緊急警報放送前のチャンネルに自動で戻ります。

お知らせ

- 緊急警報放送中に選局を行うと、緊急警報放送が終わっても元のチャンネルには戻りません。
- 緊急警報信号テスト放送は緊急警報放送とみなしません。
- 走行中、緊急警報放送は表示できません。車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。

テレビ(ワンセグ)の各種設定をする

中継・系列局自動サーチ設定をする

放送局が受信できなくなった場合、“自動”で中継・系列局サーチを起動するかどうかの設定をすることができます。

☞「中継・系列局サーチをする」H-17

1

テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **各種設定** → **中継・系列局サーチ** をタッチする。

☞「テレビ(ワンセグ)について」H-10



2

自動サーチ(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

する ……放送局を受信できない状態が一定時間以上続くと、自動で中継・系列局サーチを行います。

しない ……手動で中継・系列局サーチを行います。



受信レベルを確認する

受信中の放送局の受信レベルを確認することができます。

※操作を行う前に、確認したい放送局を選局してください。☞「選局する」H-15

1

テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、

メニュー → **各種設定** → **受信レベル確認** をタッチする。

☞「テレビ(ワンセグ)について」H-10

：物理チャンネルと周波数、受信レベルを確認することができます。

お知らせ

- 受信レベルをバーの長さや数値で確認することができます。
- 受信レベルが高くて視聴できるとは限りません。
- 中継・系列局サーチ中などで受信が確認できない状態では、受信レベルを確認することができません。

(例) 受信レベル確認画面



起動画面の設定をする

テレビ(ワンセグ)モードに切り換えたとき、データ放送画面で起動するかどうかを設定できます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **各種設定** → **起動画面** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

- 2 データ放送で起動(**する** / **しない**)を選択し、
タッチする。



放送用メモリーを削除する

データ放送内容にもよりますが、例えば天気予報のサービスでお客様の地域を登録する場合に放送用メモリーを使用することがあり、1放送局網系列に対して最大8放送局をメモリーに保存できます。メモリー使用量が最大になった場合、メッセージが表示されるので、下記に従って放送用メモリーを削除してください。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **各種設定** → **放送用メモリー** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

- 2 リストから削除したい系列の **詳細** をタッチし、
リストから削除したい放送局の **削除** をタッチする。

：メッセージが表示されるので **はい** をタッチする。



全削除 をタッチすると全ての
系列データを削除します。



系列全削除 をタッチすると系列内の
全てのデータを削除します。

お願い 削除中に本機の電源を切る、車動作時に車のキースイッチをOFFにする、付属のシガーライターコード(12 V車対応)または別売のACアダプターを抜くなどの行為は絶対に行わないでください。故障の原因となります。

音声や字幕を切り換える

番組に複数の音声があるときや、字幕があるときに切り換えることができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **各種設定** → **音声・字幕** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

- 2 音声設定(**音声1** / **音声2**、**主** / **副** / **主+副**)
と字幕設定(**字幕1** / **字幕2** / **なし**)を選択し、
タッチする。

: **戻る** をタッチして受信画面に戻ると、設定した音声
／字幕に切り換わります。



時計表示の設定をする

テレビ(ワンセグ)受信中に時計を表示するかどうか設定をすることができます。

- 1 テレビ(ワンセグ)受信画面でボタンを表示させ、
メニュー → **各種設定** → **時計** をタッチする。

☞ 「テレビ(ワンセグ)について」H-10

- 2 時計表示(**する** / **しない**)を選択し、
タッチする。



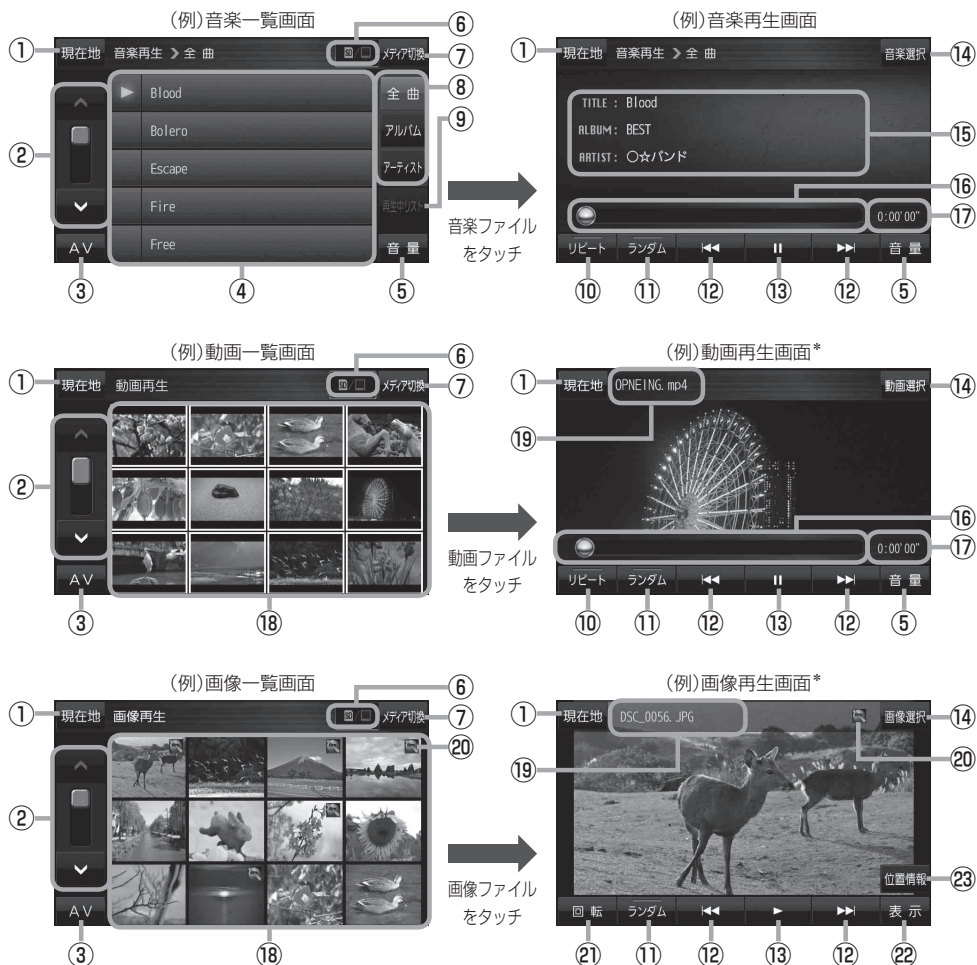
音楽／動画／画像について

SDメモリーカードまたはMyストックに保存されているファイルを本機で再生できます。

※SDメモリーカードに保存されているデータを再生する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを差し込んでください。[P]「SDメモリーカードを挿入する／取り出す」A-32

※AV選択画面で音楽モード／動画モード／画像モードにすると、各モードの一覧画面が表示されます。

[P]「操作したいAVモードに切り換える」H-6



*印…ボタン表示が消えている場合は、画面をタッチしてボタンを表示させてください。

音楽一覧画面の表示を切り換える(音楽再生)

音楽一覧画面で全曲表示、アルバム名表示、アーティスト名表示に切り換えることができます。

- 1 音楽一覧画面で表示方法(**全曲** / **アルバム** / **アーティスト**)を選択し、タッチする。

「音楽／動画／画像について」H-22



ボタン	内 容
全曲	保存されている音楽ファイルを全曲表示します。 ※再生したい曲のタイトル名をタッチすると再生が始まります。
アルバム	音楽ファイルをアルバム名ごとに表示します。 ※アルバム名をタッチすると、アルバム内のタイトルが表示され、タイトル名をタッチすると再生が始まります。
アーティスト	音楽ファイルをアーティスト名ごとに表示します。 ※アーティスト名をタッチすると、同じアーティストのタイトルが表示され、タイトル名をタッチすると再生が始まります。

スライドショーを見る(画像再生)

保存されている画像を順番に表示していくスライドショーを見ることができます。

- 1 画像再生画面でボタンを表示させ、 **▶** をタッチする。

「音楽／動画／画像について」H-22

※スライドショー再生中にボタンを表示させ、 **||** をタッチすると一時停止します。

スライドショーの間隔を設定する(画像再生)

- 1 画像再生画面でボタンを表示させ、**表示** をタッチする。

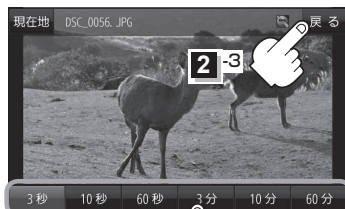
☞「音楽／動画／画像について」H-22



- 2 **スライド間隔** をタッチし、好みの再生間隔を選択して、**戻る** をタッチする。



2-1



2-2

表示設定をする(画像再生)

画像の表示を変更することができます。

- 1 画像再生画面でボタンを表示させ、**表示** をタッチする。

☞「音楽／動画／画像について」H-22

- 2 **画像のみ**／**カレンダー**／**時計** を選択し、タッチする。



・AV・テレビ

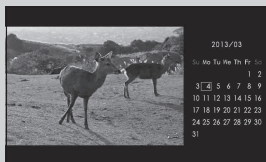
お知らせ

- GPS衛星電波を受信できていないときは、日付や時計が正確に表示できない場合があります。
- 選択したボタンによって表示方法は下記のとおりに変わります。

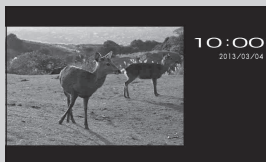
(例)“画像のみ”の場合



(例)“カレンダー”の場合



(例)“時計”の場合



位置情報付き画像ファイルを地点登録／目的地に設定する(画像再生)

位置情報付き画像ファイルに記録されている位置情報を、地点登録したり、目的地に設定することができます。

- 1 位置情報付き画像ファイルを表示し、画面をタッチして **位置情報** をタッチする。



- 2 **地点登録**／**目的地にする** を選択し、タッチする。

ボタン	内容
地点登録	位置情報付き画像ファイルの位置情報を地点登録します。
目的地にする	位置情報付き画像ファイルの位置情報を目的地に設定し、ルートを探索します。



位置情報や撮影日時を確認することができます。

Gアプリについて

Gアプリとは本機をより便利・快適に使っていただくためのソフトです。

最新のGアプリを当社サイトよりパソコンなどでダウンロードしてご利用ください。

Gアプリのダウンロードや、操作方法などの詳細については、下記のWebサイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/car/navi/Gorilla/>

お願い

Gアプリを入手する前にユーザー登録をしてください。ユーザー登録のURLについては、「おでかけ旅ガイド」B-19をご覧ください。

(例) Gアプリ一覧画面



(例) Gアプリ画面(計算機)



① 現在地 ボタン

現在地の地図画面を表示します。

② Gアプリ一覧表示

Gアプリが表示されます。1つのページに8個表示し、最大40個まで表示することができます。

※SDメモリーカードに40個以上のGアプリを保存している場合は、メディアに書き込まれた順に40個までしか表示されません。

③ AV ボタン

AV選択画面を表示します。 H-6

④ </> ボタン

Gアプリが9個以上保存されているときにタッチすると表示を切り換えます。

⑤ メディア切替 ボタン

再生メディアを切り換えます。

(SDメモリーカード/Myストッカー)

 (点灯)…SDメモリーカードを選択中

 (点灯)…Myストッカーを選択中

⑥ Gアプリ選択 ボタン

Gアプリ一覧画面に戻ります。

※Gアプリによってはボタンの形状や位置、ボタン名称などが異なる場合があります。

お知らせ

- 本機を車動作で使う場合、安全上の配慮から走行中はGアプリを操作することができません。
「走行中の操作制限について」A-27
- ルート案内中にGアプリを起動した場合は、ルート案内を停止します。
- Gアプリによっては画像が粗く見えるものもあります。

ファイル名について

ダウンロードしたGアプリのファイル名や拡張子を変更すると、本機で認識できなくなり動作しません。Gアプリファイルとして認識するファイル拡張子は「sap(SAP)」「sad(SAD)」のみです。

※「sad(SAD)」ファイルを動作させるには、対応した「sap(SAP)」ファイルが必要です。

制限事項について

最大ディレクトリ階層	16階層
SDメモリーカード内で本機が認識できる最大ファイル数	40個

Gアプリを操作する

SDメモリーカード／Myストッカーに保存されているGアプリを本機で操作することができます。

※SDメモリーカードに保存されているGアプリを利用する場合は、操作を行う前にSDメモリーカードを挿入してください。

☞「SDメモリーカードを挿入する／取り出す」A-32

1 Gアプリモードにする。

☞「操作したいAVモードに切り換える」H-6

2 起動したいGアプリを一覧画面から選んでタッチする。

：Gアプリが起動します。

※SDメモリーカード／Myストッカーを切り換える場合は「メディア切換」をタッチしてください。

(例)Gアプリ一覧画面



3 AV選択画面に戻すには、「Gアプリ選択」→「AV」をタッチする。

※Gアプリによっては、Gアプリのメイン画面以外の画面では「Gアプリ選択」が表示されない場合があります。「Gアプリ選択」が表示されない場合は、「戻る」をタッチしてGアプリのメイン画面に戻ってください。